課題番号	:	F-13-HK-0034
利用形態	:	機器利用
利用課題名(日本語)	:	フェムト秒レーザー直接描画と加熱による可視波長域にフォトニックバンド
		ギャップを持つ3次元フォトニック結晶の作製
Program Title (English)	:	Fabrication of 3D photonic crystals with photonic band gap at visible wavelength by
		femtosecond direct laser writing and annealing
利用者名(日本語)	:	常盤 塁也
Username (English)	:	<u>Takaya Tokiwa</u>
所属名(日本語)	:	北海道大学大学院情報科学研究所
Affiliation (English)	:	Graduate School of Information Science and technology, Hokkaido University

<u>1. 概要(Summary)</u>

可視波長域にフォトニックバンドギャップ(PBG)を有 する3次元フォトニック結晶は、自然放射の制御や低し きい値レーザー、あるいは光アンテナなどへのアプリケ ーションが期待されている[1,2]。しかし、PBG はフォト ニック結晶の周期に依存するため、可視波長域に PBG を 持つフォトニック結晶の作製には高い加工能が要求され、 レーザー加工で作製するのは困難である。本研究では、 フェムト秒レーザー加工により作製したフリースタンデ ィング型3次元フォトニック結晶に熱を加える事によっ て、フォトニック結晶の均一な収縮を可能にし、PBG を 可視波長領域に持つフォトニック結晶の作製に成功した。 また、その光学特性について検討した。

2. 実験(Experimental)

フリースタンディング型フォトニック結晶は、有機無 機ハイブリットレジスト (SZ2080) にフェムト秒レーザ ービーム (λ_p : 800 nm, τ_p : 150 fs, f: 1 kHz)を集光照射して 走査することにより作製する既報の direct laser writing 法 により作製した[3,4]。作製後、大気中で 300°C、3 時間の 加熱を行った。加熱前の構造体の光学特性は顕微 FT-IR 測定装置、加熱後の構造体の光学特性はマルチチャンネ ル分光器により測定した。

3. 結果と考察(Results and Discussion)

Fig. 1(a)に、フリースタンディング型スクエアスパイラ ルフォトニック結晶の電子顕微鏡写真(SEM)を示す。 SEM 像から分かるように、フォトニック結晶が別の構造 に囲まれており、基板に接着しないフリースタンディン グ型フォトニック結晶になっている。。Fig. 1(b)に、加熱 後のフォトニック結晶の反射、透過スペクトルを示す。 これより PBG が 650 nm にある事が確認できた。さらに、 Fig. 1(c)に加熱前後のフォトニック結晶の反射スペクト ルを示すが、加熱後、可視波長域に PBG がシフトした事 が分かる。これは、フリースタンディング型フォトニッ ク結晶を加熱した事により、フォトレジストの有機成分 が分解され均一な収縮が起き、構造周期が短くなったた めであると考えられる。



Fig. 1. (a) SEM image of free-standing square spiral photonic crystal, (b) Reflection and transmission spectra of the photonic crystal after annealing, (c) Reflection spectra of the photonic crystal before/after annealing.

4. その他・特記事項 (Others)

・参考文献:

[1] J. Li, B. Jia, M. Gu, Opt. Express. 16,24(2008).

[2] J. Fischer, M. Wegener, *Opt. Materials Express.* 1, 614(2011).

[3] Q. Sun, S. Juodkazis, N. Murasawa, V. Mizeikis, H.

Misawa, J. Micromech. Microeng. 20, (2010).

[4] K. K. Seet, V. Mizeikis, S. Matsuo, S. Juodkazis, H. Misawa, *Adv. Mater.* **17**, 541 (2005).

5. 論文·学会発表(Publication/Presentation)

 (1) 常盤塁也 他、第 61 回応用物理学会 春季学術講 演会、青山学院大学、神奈川、3 月 (2014).

6. 関連特許(Patent)

なし。